

藤保第 1307-13 号
令和 6 年 3 月 27 日

関係機関 各位

大阪府藤井寺保健所長

大阪府藤井寺保健所管内における感染症情報（令和 6 年 3 月号）について（情報提供）

日頃から、当保健所業務に御協力いただき、お礼申し上げます。標記について、別添の
おり情報提供します。

| |
|---|
| 担当：大阪府藤井寺保健所 地域保健課 感染症チーム 吉田 TEL：072-955-4181 FAX：072-939-6479 |
|---|

取扱注意

感染症情報提供(2月新登録結核) 令和6年3月号

| 事例 | 1 | 2 | 3 |
|---------|--|--|---|
| 診断名 | 肺結核、気管支結核 | 肺結核 | 肺結核 |
| 年齢 | 70歳代 | 20歳代 | 20歳代 |
| 性別 | 女 | 女 | 女 |
| 居住地域 | 松原市 | 藤井寺市 | 藤井寺市 |
| 職業 | 無職 | 学生 | 学生 |
| 発見方法 | 有症状時受診 | 定期健診 | 定期健診 |
| 診断根拠 | 有症状、画像所見、 喀痰塗抹(2+)TB-PCR(+) | 画像所見、Tスポット陽性 | 画像所見、胃液塗抹(2+)TB-PCR(-) |
| 初診医療機関 | 一般医療機関 | 一般医療機関 | 一般医療機関 |
| 診断医療機関 | 一般医療機関 | 専門医療機関 | 専門医療機関 |
| 受診医療機関数 | 2 | 2 | 2 |
| 発見時の症状 | 咳、痰、体重減少 | 無症状 | 咳 |
| 発病～初診 | 1年11ヶ月5日 | 14日 | 3ヶ月6日 |
| 初診～診断 | 4日 | 8日 | 8日 |
| 診断までの経緯 | 令和5年8月発熱、咳があり、COVID-19 疑われるも陰性。症状継続しており、令和6年2月の定期受診時、胸部 CT 検査上所見あり。喀痰塗抹(2+)TB-PCR(+)判明し、肺結核と診断。 | 令和5年10月来日。令和6年1月定期健診の胸部エックス線検査にて異常指摘された。2月に一般医療機関を受診し、結核疑いで専門医療機関を紹介され、肺結核と診断。 | 令和5年10月来日。令和6年1月定期健診の胸部エックス線検査にて異常指摘された。2月に専門医療機関を受診し、胃液塗抹(2+)TB-PCR(-)、画像から明らかな活動性結核を疑う所見があり、肺結核と診断。 |
| 事例の特徴 | 症状継続するが、定期受診時に申告せず、診断が遅れた。 | 外国出生 | 外国出生 |

大阪府藤井寺保健所 地域保健課
〒583-0024 藤井寺市藤井寺1-8-36
TEL:072-955-4181 FAX:072-939-6479



令和5年度 大阪府藤井寺保健所 結核患者のコホート検討会のまとめ



結核患者治療成績評価検討会(コホート検討会)とは

- 保健所に登録された結核患者等を対象として、治療成績のコホート分析とその検討を行う。
- 治療中断や治療がうまくいかなかった等の困難事例を通じて、保健所における現行対策の課題を明確化し、その対応策について検討する。
- 地域 DOTS※の実施方法及び患者支援の評価・見直しを行い、地域 DOTS の強化を図る。
- 地域の結核医療及び結核対策全般に関する課題について検討を行う。

※地域 DOTS とは、患者の確実な治療完遂のため、患者の治療中断リスク、背景、環境等を考慮し、患者と相談の上、本人にとって最も適切かつ確実な服薬確認を、地域の関係機関と協力しながら行うこと。



藤井寺保健所では、喀痰塗抹陽性患者を中心に対象事例の評価・検討を、結核専門医師及び地域の呼吸器内科医師と共に年に4回開催しております。



令和5年度は38名を対象に検討しました。

藤井寺保健所管内では以下の課題があがりました。

① 受診の遅れ

咳嗽や呼吸困難感等の呼吸器症状以外にも、食欲不振や倦怠感、体重減少が症状である場合もある。

② 診断の遅れ

喀痰塗抹(-)PCR(+)であったが、培養(+)が判明した後に結核と診断されていた。また、抗酸菌検査は1回しか実施していなかった。

IGRA 検査が陽性であったが、胸部エックス線検査や CT 検査の実施がなかった。3 連痰を実施していたが、抗酸菌検査ではなかった。

③ 死亡

結核死が1名、結核外死が3名であった。(うち2名は1か月以上の受診の遅れや診断の遅れあり。)診断の遅れがあった1名は、腭頭部がんを患っており、元々発熱や食欲不振等の症状があったため結核の診断が遅れた。

症状出現時の早期の受診勧奨、がんや糖尿病等の他疾患治療中の場合も、

結核を疑う場合は胸部エックス線検査、喀痰検査の実施をお願いします。

